



本資料は5月9日にスイスで発表されたプレスリリースの日本語抄訳版です。  
詳細な情報は下記より英語原文をご覧ください。  
<https://goo.gl/YvTLE9>

## アデコ 2017 年度第 1 四半期は勢いを維持

– 高い生産性とキャッシュフローにより堅調な成果を達成 –

[2017 年 5 月 9 日 スイス・チューリッヒ]

### 2017 年第 1 四半期サマリーとハイライト

- 2016 年第 4 四半期に続き、営業日数調整後の既存事業売上高<sup>1</sup>は前年同期比 6%増
- 粗利率は、20bps 減の 18.8%
- 生産性が高く、FTE 換算の従業員数はわずか 1%増、一時的要因を除く<sup>2</sup>販売管理費は前年同期比 2%増
- 将来への投資を続けながら、一時的要因を除く EBITA<sup>3</sup> 利益率は 50bps 増の 4.8%
- 当期純利益は 1 億 7600 万ユーロ
- 強力なキャッシュフローと健全なバランスシートにより、一時的要因を除く<sup>4</sup>EBITDA への純負債<sup>5</sup>の割合は 0.7x
- エンドツーエンドのオンライン人材派遣モデルである Adia を立ち上げ、デジタル戦略をより一層推し進める
- 3 月と 4 月の営業日数調整後の既存事業売上高は 5 ~ 6%増

### アデコグループ CEO、アラン・ドゥアズは次のようにコメントしています。

「33,000 人以上の従業員と世界 70 万人以上のアソシエイトの貢献により、アデコグループは 2017 年第 1 四半期に好調な勢いを維持しました。2017 年第 1 四半期は、すべての地域において営業日数調整後の既存事業の売上高が成長しました。生産性の向上に重点を置いたことを反映し、FTE 換算の従業員数のわずか 1%の増加で 6%の成長を達成しました。また、特筆すべきこととしては、当社の堅調な利益成長をキャッシュフローに還元しました。」

当社の戦略的アジェンダは、「Perform（実行）、Transform（変化）、Innovate（変革）」です。当社は第 1 四半期に業績を向上させるとともに、進化する仕事の世界における機会を捉えるべく変革を続けています。デジタル戦略の展開の一環として、オンラインにおいて Adia ブランドをローンチしました。Adia は中規模および小規模の企業向けのエンドツーエンドのオンライン人材派遣モデルです。Infosys 社と緊密に連携して開発された Adia は、仕事の未来に関するわれわれのビジョンを実現するために、テクノロジーで世界をリードする企業と共同でソリューションを開発するという当社の戦略の素晴らしい例となる取り組みです」

\*1：既存事業売上高とは米国会計基準以外の基準で、為替変動、M&A、事業部売却の影響を除く

\*2：2017 年第 1 四半期の販売管理費と EBITA は、300 万ユーロの一時的要因を含む

\*3：EBITA は米国会計基準以外の基準で、償却前営業利益、のれん、および無形固定資産の減損を含む

\*4：純負債は米国会計基準以外の基準で、短期および長期の借入金から現金、現金同等物、および短期投資を控除したもの

\*5：EBITDA への純負債は米国会計基準以外の基準で、期末時点での純負債を一時的要因を除いた直近四半期の EBITA で割って減価償却費を加えたもの



## &lt; 主な数値 &gt;

## 2017 年第 1 四半期の損益計算書情報のサマリー

単位： 100 万ユーロ	2017 年 第 1 四半期	2016 年 第 1 四半期	変化率(%)： 報告数値	変化率(%)： 既存事業成長率
売上高	5,730	5,332	7%	7% <sup>6</sup>
売上総利益	1,078	1,011	7%	6%
EBITA 利益 (一時的要因を除く)	273	228	20%	19%
EBITA 利益	270	228	19%	18%
当期純利益	176	144	22%	(20)bps
希釈 EPS (ユーロ)	1.03	0.85	22%	50bps
粗利率	18.8%	19.0%	(20)bps	40bps
EBITA 利益率 (一時的要因を除く)	4.8%	4.3%	50bps	7%
EBITA 利益率	4.7%	4.3%	40bps	6%

## 2017 年第 1 四半期のキャッシュ・フローおよび純負債情報のサマリー

単位： 100 万ユーロ	2017 年 第 1 四半期	2016 年 第 1 四半期	変化率(%)： 報告数値	変化率(%)： 既存事業成長率
利払いおよび納税前のフ リー・キャッシュフロー <sup>7</sup> (FCFBIT)	127	(24)		
フリー・キャッシュフロー (FCF)	99	(56)		
純負債	823	1,209		
未払い日数	51	52		
現金換算 <sup>8</sup>	92%	78%		
EBITDA への純負債	0.7x	1.0x		

\*6：2017 年第 1 四半期の既存事業の売上高の成長は前年同期比7%増、もしくは営業日数調整後で 6%増

\*7：フリー・キャッシュフローは米国会計基準ではない尺度で、営業活動からのキャッシュフローから設備投資を控除したもの

\*8：現金換算は米国会計基準以外の基準で、直近四半期の FCFBIT を直近四半期の EBITA で割ったものを四捨五入して計算

## 2017 年第 1 四半期の日本の状況

日本での売上高は 3%増の 3 億 2700 万ユーロで、プロフェッショナル・スタッフィング事業が好調に成長しました。EBITA は 2400 万ユーロ、EBITA 利益率は 7.4%でした。これは前年同期比 70bps 増で、アウトソーシング事業における収益性の段階的調整が要因のひとつとなっています。アウトソーシング事業は 2017 年第 2 四半期に黒字に転換する見込みです。

## 【本件に関するお問い合わせ先】

アデコ株式会社 Communication & Branding 部

Tel. 03-6743-8085